

世界史

1 歴史上の動物および植物に関する次の問い(問1～10)に答えよ。(配点 20)

問1 海の生物などが壁画に描かれたクノッソス宮殿に代表される文明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① オルメカ文明 ② クレタ文明(ミノア文明)
③ マヤ文明 ④ ミケーネ文明

問2 牛などをモチーフとした印章が出土したインダス川流域のシンド地方の遺跡として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① クトゥブ=ミナール ② ドーラヴィーラー
③ ボロブドゥール ④ モエ(ハ)ンジョ=ダール

問3 イスラーム世界において建築物や工芸品などの装飾に用いられた、植物などをモチーフとした幾何学的な紋様として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① アラベスク ② マドラサ
③ ミニアチュール ④ ワクフ

問4 漢の皇帝が周辺国の首長を臣下として封じた際に与えた印綬のつまみ部分には、動物がかたどられていた。その印綬を倭の国王に与えた光武帝が、帝位に就いた頃に平定した反乱として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 赤眉の乱 ② 黄巢の乱
③ 紅巾の乱 ④ 白村江の戦い

問5 第3回十字軍でサラディン(サラフ=アッディーン)と戦ったことで知られる、「獅子心王」の異名で呼ばれたイギリス国王として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① ウィリアム1世 ② エドワード1世
③ ジェームズ1世 ④ リチャード1世

問6 赤バラと白バラを徽章とする二つの王家による王位継承の内乱ののち、ヘンリ7世によって開かれた王朝として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① テューダー朝 ② ブランタジネット朝
③ ヨーク朝 ④ ランカスター朝

問7 18世紀に植物分類学において活躍したスウェーデンの科学者として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① ハーヴェー ② ケプラー
③ ボイル ④ リンネ

問8 アヘンに関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 19世紀に成立した三角貿易において、アヘンはイギリス本国から中国へと輸出された。
② 清は、林則徐を上海に派遣してアヘンの取り締まりを行った。
③ イギリスは、保護貿易の確立をねらってアヘン戦争を引き起こした。
④ 第2次アヘン戦争(アロー戦争)の結果、清はアヘンの貿易を公認した。

問9 大土地所有に基づくサトウキビ栽培によって多数の農民が困窮していたことを背景に、カストロらによって打倒されたキューバの独裁者として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① アジェンデ ② ゲバラ
③ バティスタ ④ ペロン

問10 中華人民共和国は、外国との関係を深めるためにパンダを貸与する「パンダ外交」を展開してきた。1972年に中国を訪問して毛沢東と米中間際の正常化に合意したアメリカ合衆国大統領として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① カーター ② ケネディ
③ ニクソン ④ レーガン

2 東南アジアの世界遺産について述べた次の文章を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。(配点 20)

1972年にユネスコで採択された世界遺産条約に基づいて、2024年7月現在、世界全体で900件以上の文化遺産、200件以上の自然遺産、40件以上の複合遺産が登録されている。これらのうち、(1)東南アジア地域における代表的な文化遺産としては、インドネシアのボロブドゥール寺院やカンボジアのアンコール=ワットなどが挙げられる。

ボロブドゥール寺院は、ア島に繁栄したイ朝によって、8世紀から9世紀にかけて築かれた仏教建築である。五層からなる回廊の浮き彫りは、(2)経典に説かれた世界観が表現されているという。ボロブドゥール寺院は、(3)インドからの仏教の伝播を物語り、周囲に残った(4)ヒンドゥー教寺院とともに、インド伝来の宗教が共存していた様子を今日に伝えている。

アンコール=ワットは、12世紀にウ人の王国であるカンボジアの国王スールヤヴァルマン2世によって、ヒンドゥー教の寺院として建設され、王の死後は墓となり、さらにのちには仏教寺院となった。アンコール=ワットの回廊には、『エ』を表現した浮き彫りが現存している。『エ』はインドの戦争叙事詩であり、(5)グプタ朝の頃までには、現代において親しまれている形にまとめられたとされる。アンコール=ワットは、ボロブドゥール寺院と同様にインドとの深いつながりを示しているのである。

ただし、東南アジアの国家形成は、これらの世界遺産に見られる「インド化」だけによるものではない。(6)中国との交流はもちろん、遠くは(7)ローマとの交渉の跡も見られる。こうしたことにも留意するとともに、(8)東南アジアの人々が自ら発揮した主体性にも注目しなければならない。

問1 下線部(1)に関連して、東南アジアの自然環境や産物について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

11

- a 全域にわたって熱帯雨林気候であり、乾季と雨季の区別がない。
b 香辛料が盛んに産出されて国際的な商品となった地域が見られる。

- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

問2 文章中の空欄ア・イにあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

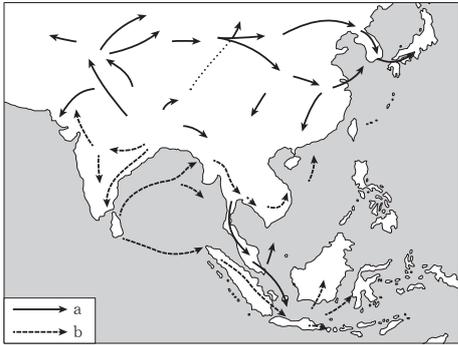
- ① ア ジャワ イ シャイレンドラ
② ア ジャワ イ パガン
③ ア スマトラ イ シャイレンドラ
④ ア スマトラ イ パガン

問3 下線部(2)に関連して、仏教の経典について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 13

- a マウリヤ朝のアショーカ王が、仏典の結集を行った。
b 高麗では、『大蔵経』の刊行が行われた。

- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

問4 下線部(3)に関連して、次の地図は仏教が伝播したルートを示している。地図中 a・b のうち大乘仏教が伝播したルートと、「空」の思想を唱えて大乘仏教の体系化を行った人物の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **14**



- ① a-ヴァルダマーナ (マハーヴィーラ)
- ② a-竜樹 (ナーガールジュナ)
- ③ b-ヴァルダマーナ (マハーヴィーラ)
- ④ b-竜樹 (ナーガールジュナ)

問5 下線部(4)において信仰される神々のうち、破壊(と創造)の神とされ、舞踏の神としても知られる神として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **15**

- ① アフラ=マズダ ② アンラ=マンユ (アーリマン)
- ③ ヴィシュヌ ④ シヴァ

問6 文章中の空欄「ウ」・「エ」にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **16**

- ① ウ クメール エ マハーバーラタ
- ② ウ クメール エ リグ=ヴェーダ
- ③ ウ チャム エ マハーバーラタ
- ④ ウ チャム エ リグ=ヴェーダ

問7 下線部(5)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **17**

a グプタ朝は、チャンドラグプタ2世の時に最盛期を迎えた。
b 仏教美術において、ヘレニズム文化の影響を強く受けたグプタ様式が成立した。

- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
- ③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

問8 下線部(6)について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **18**

- ① 中国の影響を受けて、ベトナムで銅鼓を特色とするチャピン文化が発達した。
- ② 唐は、ベトナムに安南都護府を設置した。
- ③ 唐代に、僧侶の玄奘がインドとの間を往復する途中で東南アジアに滞在した。
- ④ 港市国家の連合国家である三仏齊が、明に朝貢した。

問9 下線部(7)について述べた次の文中の空欄「オ」・「カ」にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

メコン川下流域のオケオの遺跡から、ローマ帝国の五賢帝最後の「オ」帝の肖像が刻まれた金貨が出土している。オケオは、メコン川の下流域に建国された「カ」の港であった。

- ① オ ハドリアヌス カ 南詔
- ② オ ハドリアヌス カ 扶南
- ③ オ マルクス=アウレリウス=アントニヌス カ 南詔
- ④ オ マルクス=アウレリウス=アントニヌス カ 扶南

問10 下線部(8)に関連して、13世紀後半、元軍の軍事侵攻を退けたベトナムの王朝として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **20**

- ① 阮朝 ② 陳朝
- ③ 李朝 ④ 黎朝

3 魏晋南北朝時代のユーラシア大陸について述べた次の文章中の空欄(ア)～(コ)に入れる語として正しいものを、次ページの【語群A】～【語群D】のうちから、各語群に記されている指示に従って一つ選べ。(配点 20)

2世紀末の黄巾の乱後、中国は政治的分裂の時代に入る。華北に曹丕が魏を建てると、対抗して四川の(ア)と江南の孫権がそれぞれ蜀と呉を建国した。魏は、農業生産の回復と財政の安定をはかり、また官吏登用法として(イ)を実施して有能な人材を集めて華北全域を支配した。魏は蜀を滅ぼすが、まもなく実権を臣下に握られ、(ウ)が帝位を奪って晋を建てた。晋は280年に呉を滅ぼして南北を統一するが、内紛が起こって混乱すると、後漢以来服属していた(エ)が、4世紀初めに自立して晋を滅ぼした。以後、華北では五胡と総称される遊牧諸民族が建てた多くの政権が興亡する五胡十六国時代に入った。

一方、晋の滅亡後、江南に逃れた貴族たちは晋の王族を擁立して晋を復興した。その後、江南には4王朝が興亡するが、これらを南朝という。江南では貴族が主導する優雅な六朝文化が開花し、書の(オ)らが活躍した。また、梁の昭明太子は周代以来の名詩・名文を集めて『文選』を編纂した。5世紀前半に華北を統一したのは、鮮卑の一派であった拓跋氏が建国した(カ)である。第6代の孝文帝は積極的な漢化政策をとり、(キ)を実施して農耕民社会の安定につとめたが、北方に残った同族の反発を招き、軍隊の反乱をきっかけに分裂した。華北を再統一したのは北周で、(カ)から北周までの5王朝は北朝と総称される。ほぼ淮河をはさんで南朝と北朝が対立した時代には、社会不安を背景に仏教が根をおろした。仏教は華北の諸国で盛んになり、(カ)は遷都した洛陽付近の(ク)に石窟寺院を造営した。朝鮮半島では、4世紀に楽浪郡を滅ぼした(ケ)など3つの国が勢力を争っていたが、3国は南朝や北朝に朝貢使節を送って、その権威を利用しながら7世紀まで抗争を続けた。

モンゴル高原では、柔然が勃興してオアシスの道の東半分を支配下に置いた。同じ頃、中央アジア西部を支配した(コ)は、ササン朝ペルシアに侵入してこれを弱体化させた。

【語群A】: 空欄(ア)・(ウ)・(オ)に入れる語

(ア) **21** ・ (ウ) **22** ・ (オ) **23**

- ① 顔真卿 ② 司馬遷 ③ 王羲之
- ④ 劉秀 ⑤ 劉邦 ⑥ 司馬睿
- ⑦ 司馬炎 ⑧ 顧愷之 ⑨ 劉備

【語群B】: 空欄(イ)・(キ)に入れる語

(イ) **24** ・ (キ) **25**

- ① 占田・課田法 ② 屯田制
- ③ 科挙 ④ 九品中正
- ⑤ 郷拳里選 ⑥ 均田制

【語群C】: 空欄(エ)・(カ)に入れる語

(エ) **26** ・ (カ) **27**

- ① 月氏 ② 北魏
- ③ 西魏 ④ 烏孫
- ⑤ 南匈奴 ⑥ 東魏

【語群D】: 空欄(ク)・(ケ)・(コ)に入れる語

(ク) **28** ・ (ケ) **29** ・ (コ) **30**

- ① 百濟 ② 竜門 ③ 突厥
- ④ 雲崗 ⑤ 新羅 ⑥ 敦煌
- ⑦ ウイグル ⑧ エフタル ⑨ 高句麗

4 ルターとカルヴァンについて述べた次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。(配点 20)

A ドイツのヴィッテンベルク大学で聖書講義を行っていたマルティン＝ルターは、「人はキリストを受け入れる信仰によってのみ救われる」という考えから、1517年に「九十五カ条の論題」を発表して、(1)メディチ家出身の「ア」が贖宥状の販売を認めていることを強く批判した。ルターの考え方は教皇や教会の権威を否定するものであったので、教皇はルターを破門した。また(2)神聖ローマ皇帝はルターをヴォルムス帝国議会に呼び出して自説を撤回するよう求めたが、ルターは応じなかった。

帝国追放処分を受けたルターは、ザクセン選帝侯に保護されて『「イ」』のドイツ語訳を行った。これは1522年に完成し、(3)印刷術を利用してドイツ国内に広まった。急速に広がるルターの主張の影響を受けた農民は、(4)大規模な一揆を起した。その後、ルター派の諸侯は皇帝と戦ったが、1555年に(5)和議が結ばれて妥協が成立した。

問1 下線部(1)について、メディチ家のもとでルネサンスの中心となったイタリアの都市とその都市で活躍した芸術家についての記述X～Zの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 31

X ボッティチェリは「ヴィーナスの誕生」を描いた。
Y ブリュエールは「農民の踊り」を描いた。
Z ラブレールは『ガルガンチュアとパンタグリユエルの物語』を著した。

- ① ミラノ - X ② ミラノ - Y
③ ミラノ - Z ④ フィレンツェ - X
⑤ フィレンツェ - Y ⑥ フィレンツェ - Z

問2 文章中の空欄「ア」・「イ」にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① ア レオ3世 イ 旧約聖書
② ア レオ3世 イ 新約聖書
③ ア レオ10世 イ 旧約聖書
④ ア レオ10世 イ 新約聖書

問3 下線部(2)の人物はスペイン国王でもあった。この人物が援助した航海者として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① コロンブス ② カブラル
③ カボット(父子) ④ マゼラン(マガリャンイス)

問4 下線部(3)・(4)について、15世紀半ばにドイツで活版印刷術を始めた人物と、大規模な農民一揆の指導者の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 印刷術：デューラー 指導者：ミュンツァー
② 印刷術：デューラー 指導者：ツヴィングリ
③ 印刷術：グーテンベルク 指導者：ミュンツァー
④ 印刷術：グーテンベルク 指導者：ツヴィングリ

問5 下線部(5)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

- a 和議は、南ドイツのシュマルカルデンで結ばれた。
b ルター派の地域では、領邦教会制が成立することになった。
- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

B フランスの神学者であったカルヴァンは、宗教改革者に転じたことから亡命を余儀なくされ、(6)スイスのバーゼルで「ウ」を著した。その後招かれた「エ」で改革を進め、町の実権を掌握して一種の神権政治を断行した。

(7)カルヴァンの考え方は商工業者や知識人を中心に急速に広まり、(8)16～17世紀のヨーロッパに大きな影響を与えた。また、ヨーロッパ各地の宗教改革者が判断を仰ぎに「エ」を訪れることも多く、「エ」は(9)プロテスタントの中心地となった。

問6 下線部(6)について、スイスの独立が国際的に承認された条約として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① カルロヴィッツ条約 ② ユトレヒト条約
③ ウェストファリア条約 ④ バリ条約

問7 文章中の空欄「ウ」・「エ」にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① ウ 『キリスト教綱要』 エ ジュネーヴ
② ウ 『キリスト教綱要』 エ チューリヒ
③ ウ 『キリスト者の自由』 エ ジュネーヴ
④ ウ 『キリスト者の自由』 エ チューリヒ

問8 下線部(7)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 38

- a カトリックの司教制を廃止し、長老に牧師を補佐させた。
b 職業には禁欲的に励むべきであるが、蓄財は許されないとした。

- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

問9 下線部(8)に関連する事件について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 39

- a フランスでサンバルテルミの虐殺事件が起こった。
b オランダ独立戦争が休戦となった。
c イギリスでピューリタン革命が起こった。

- ① a → b → c ② a → c → b
③ b → a → c ④ b → c → a
⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問10 下線部(9)について、プロテスタントに対抗したカトリックの動きについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 40

- ① 1545年からトリエントで公会議を開き、教義の再確認を行った。
② 禁書目録を定め、宗教裁判にも力を入れた。
③ イグナティウス＝ロヨラらが結成したイエズス会(ジェズイット教団)は、教育にも力を入れた。
④ フランシスコ＝ザビエル(シャヴィエル)やモンテ＝コルヴィノらは、宣教師として明代の中国や日本を訪れた。

5 近現代の科学・技術に関する、歴史好きの会社員同士による次の会話文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。（配点 20）

- A：この前、仕事でミスしたら、上司にこっぴどくしかられてさ。「いつまでも進歩しないな。適者生存の世の中だぞ」って。
- B：それはバワハラもいいところだな。しかし、「適者生存」とは…、まるでイギリスの経験論哲学者スペンサーが唱えた社会進化論のようだな。
- A：社会進化論は、生物学の立場から「ア」が提唱した自然界についての進化論を人間社会に応用させた考え方だよな。でも、たびたび極端に解釈されたから…。
- B：(1) 人種主義に結びつきそうだな。確かに科学と社会思想には深いつながりがあるが、安直な結びつけは禁物だ。
- A：それにしても、社会進化論だの(2) 科学的社会主義だのが登場した19世紀は、科学・技術がめざましく発展した時期だよな。
- B：その通り。日本でも万博が話題になっているけど、(3) 1851年に開かれたロンドン万国博覧会は、イギリスの最先端技術をアピールする場だったよな。
- A：メディアに関連した技術の発達は、政治や外交の動きにも影響を及ぼした。ビスマルクが、恣意的に修正した電報を使って(4) フランスを挑発した事件は、ドイツ=フランス（独仏）戦争（プロイセン=フランス戦争）に発展した。
- B：メディアといえよ、20世紀末の(5) 東欧改革はテレビの影響が大きかったそうだし…。
- A：科学・技術の影響といえよ、兵器を抜きには語れないだろう。第一次世界大戦では(6) 戦車(タンク)だの飛行機だの多数の新兵器が投入されたし、第二次世界大戦にいたっては(7) 核兵器という大量破壊兵器が使われてしまった…。
- B：「イ」を提唱したアインシュタインは、原爆の使用を後押ししたことについて、晩年後悔していたそうだな。
- A：ところで科学の発達は、芸術にも影響を及ぼしていたようだ。光についての研究の発展が、(8) 印象派の台頭にかかわっていたというし。
- B：そういえば明治政府は、最初は工部美術学校を拠点に西洋美術を取り入れたんだっつたよな。まさに美術を技術としてとらえていたんだろうな。
- A：(9) 西洋の科学・技術をいかに受容するかは、西洋以外の諸国にとってはまさに政治的な課題だったんだろうな。

問1 文章中の空欄「ア」・「イ」にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [41]

- ① ア ダーウィン イ 従属理論
 ② ア ダーウィン イ 相対性理論
 ③ ア メンデル イ 従属理論
 ④ ア メンデル イ 相対性理論

問2 下線部(1)に関連して、アメリカ合衆国に見られた人種主義に基づく行動について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [42]

- a クー=クラックス=クラン（KKK）が、黒人に対する迫害を行った。
 b 白人労働者の反発を背景に、19世紀後半には日本人移民が禁止された。

- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
 ③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

問3 下線部(2)に関連して、自らの社会主義思想を「科学的社会主義」とし、マルクスとともに『共産党宣言』を著した人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [43]

- ① エンゲルス ② オーウェン
 ③ サン=シモン ④ ブルードン

問4 下線部(3)に関連して、1850年代のイギリスについての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [44]

- ① ロンドン会議において、ギリシアの独立を正式に承認した。
 ② クリミア戦争において、オスマン帝国を支援した。
 ③ シンガポールを領有し、海峡植民地を成立させた。
 ④ ウラジーミル運動を鎮圧し、エジプトを事実上の保護国とした。

問5 下線部(4)に関連して、19世紀のフランスに関する出来事について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 [45]

- a フランスでパリ=コミューンが成立した。
 b 社会主義者のルイ=ブランが参加した臨時政府が成立した。
 c ナポレオン3世がメキシコ遠征（出兵）に失敗した。

- ① a → b → c ② a → c → b
 ③ b → a → c ④ b → c → a
 ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問6 下線部(5)に関連して、19～20世紀の東欧についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [46]

- ① ロシアによって、ポーランドにワルシャワ大公国がつけられた。
 ② 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、のちのユーゴスラヴィアが成立した。
 ③ ドイツによって、チェコスロヴァキアが解体された。
 ④ 東欧革命において、ルーマニアのチャウシェスク政権が打倒された。

問7 下線部(6)に関連して、第一次世界大戦において、戦車(タンク)がイギリス軍によって初めて用いられた西部戦線の戦いとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [47]

- ① スターリングラードの戦い ② ソンムの戦い
 ③ タンネンベルクの戦い ④ パーニーバットの戦い

問8 下線部(7)に関連して、アメリカ合衆国・ソ連以外による核実験について述べた次の文中の空欄「ウ」・「エ」にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [48]

第二次世界大戦中に「ウ」は亡命政府を組織して、ドイツに対する抵抗を呼び掛けた。大戦後の1960年には、国家の指導者として自国の植民地「エ」で核実験を行った。

- ① ウ チャーチル エ アルジェリア
 ② ウ チャーチル エ オーストラリア
 ③ ウ ド=ゴール エ アルジェリア
 ④ ウ ド=ゴール エ オーストラリア

問9 下線部(8)に関連して、印象派の画家の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [49]

- ① ドラクロワとクールベ ② ドラクロワとルノワール
 ③ モネとクールベ ④ モネとルノワール

問10 下線部(9)に関連して、西洋の科学・技術に対する中国の対応について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [50]

- a 李鴻章が行った洋務運動は、「民主と科学」の考えに基づくものであった。
 b 1978年以降、江沢民を中心として、科学技術などを含む「四つの現代化」が推進された。

- ① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
 ③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤